

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム九十九の里

## 目標達成計画

作成日: 平成 29年 3月 17日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	9	服薬支援において職員が気づいた些細なリスクについてもヒヤリハットとして挙げ職員の意識をより高めることにつなげていくこと	職員が気づいた些細なリスクについてもヒヤリハットとして挙げ職員間で対策、対応を共有し意識をより高める。	服薬支援において薬の吐出し、落としに対しても気付いた些細な事もヒヤリハットとして挙げリスクを未然に防ぐ。	1ヶ月
2	13	備蓄について現在の水の備蓄量が少ないため今後、3日分以上の備蓄を確保できるよう対応する。	現在の水の備蓄量を把握し今後、3日分以上の備蓄を確保できるよう対応する。	一日当たり一人1.5ℓ以上の水を確保し備蓄する	ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。